

2016年10月20日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

社会的責任投資の世界的なインデックス 「STOXX Global ESG Leaders」に採用されました

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、社会的責任投資(SRI)の世界的な株価指数であるSTOXX Global ESG Leaders Index(ストックス・グローバル・ESG・リーダーズ・インデックス)の構成銘柄として、昨年引き続き選定されました。

ドイツ証券取引所の子会社であるSTOXX(ストックス)社が提供する「STOXX Global ESG Leaders Index」は、世界の主要企業から、ESG(Environment:環境、Social:社会、Governance:ガバナンス)の評価基準を満たした企業が選定されるものです。

今回の見直しでは、世界の主要企業1800社から345社、うち日本企業28社が選定され、当社は2年連続で、日本の金融サービスセクターとして唯一採用されました。採用銘柄の選定にあたって、当社のESGに関する情報開示やダイバーシティ&インクルージョン、企業倫理、責任投資への取り組みが高く評価されました。

なお、当社のESGへの取り組みはさまざまな評価機関等から高く評価されており、当社は、Dow Jones Sustainability Indices(ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス)のDJSI World(DJSIワールド)およびDJSI Asia Pacific(DJSIアジア・パシフィック)両指数、ロンドン証券取引所グループのFTSE Russell(フツイー・ラッセル)が提供する、FTSE4Good Index(FTSEフォー・グッド・インデックス)、モーニングスター株式会社が提供するMS-SRI(モーニングスター社会的責任投資株価指数/2016年1月時点)にも採用されています。さらに、2016年9月に発表されたシンガポールのChannel NewsAsia(チャンネル・ニュース・アジア)による「アジアで最も持続可能な企業100社」チャンネル・ニュース・アジア・サステナブル・ランキングにも選出されました。

今後も野村グループは企業市民としての社会的責任を果たし、豊かな社会の実現と持続的な経済発展に貢献していきます。



以上